

奈良県高等学校等奨学金の貸与を希望するみなさんへ

新規申請 ガイドブック

[新規募集版]

重要事項確認

1. この奨学金は勉学の意欲がありながら、経済的な理由により修学が困難な者に貸与する制度です。
2. この奨学金は貸与（貸付）型ですので、貸与終了後に必ず返還していただきます。返還金は、後輩の奨学金の資金として再び活用されます。
3. 借受人は生徒自身ですが、親権者または未成年後見人（借受人が成年の場合は主に生計を維持している者またはその他適当と認められる者）に連帯して債務をご負担いただきます。借受人自身が何らかの事情で返還できない場合には、連帯借受人に返還していただきます。
4. 各返還期日までに返還いただけなかった場合は、既に貸与を受けた奨学金の一括返還を請求する場合があります。

以上のことをご理解の上、お申し込みください。

奨学金制度について

Web ページをご覧ください、下記①または②にお問い合わせください。

高等学校等奨学金 Web ページ <http://www.pref.nara.jp/13014.htm>

（右の QR コードからアクセスできます）



①在籍している学校の奨学金担当窓口

②奈良県教育委員会事務局 学校支援課 授業料奨学金係 (TEL 0742-27-9859)

申請について

申請書類作成前に用意するもの

- ・申請者（生徒本人）の認印（シャチハタ・スタンプは不可）
- ・連帯借受人の実印（印鑑登録されたもの）
今後、奨学金関係の書類は全て、これらの印鑑を使用します。
紛失等あった場合は書類を受付することができません。すぐに学校まで連絡ください。

申請書類以外に各家庭で用意するもの

（1, 2, 3は市役所・町村役場等で取得。説明する際にこのページを提示ください。）

1. 住民票謄本（読み：じゅうみんひょうとうほん）
世帯全員が記載されているもので、3ヶ月以内に発行されたもの
記載事項に省略のないもの（ただし、マイナンバーと本籍地は不要）
2. 課税証明書（または非課税証明書）
世帯全員分（被扶養者除く）で、3ヶ月以内に発行されたもの
※ただし、生活保護受給世帯の場合、生活保護受給証明書（世帯全員の名前が記載されているもの）を用意してください。
3. 印鑑登録証明書
連帯借受人のもので、3ヶ月以内に発行されたもの
4. 申請者（生徒本人）の銀行等口座
氏名・口座番号等が分かるページのコピーが必要です。

Web 申請（奈良県内学校のみ。本校が県外の学校は対象外です。）

奈良県内の学校に通う方は、Web 申請と書類での申請の両方が必要です。

Web(奈良スーパーアプリ)申請先



申請書類 記入例

① 貸与申請書

1号様式(第6条関係)
 奈良県高等学校等奨学金(修学支援奨学金)

■連帯借受人
 県内に住所を有する独立の生計を営む成年者で、親権者または未成年後見人(貸与を受けようとする者が成年に達している場合にあっては、その者の生計を維持する者)

■第1・第2希望
 ・高等学校
 ・中等教育学校(後期課程)
 第1希望・第2希望で修学支援または育成
 ※第1希望と第2希望は異なるように選択すること
 ※第2希望は「なし」も選択可。ただし第1希望が採用条件を満たさないならば貸与は不可となる
 ・特別支援学校高等部
 ・専修学校高等課程
 第1希望 育成
 第2希望 なし
 ・高等専門学校
 第1希望 修学支援
 第2希望 なし

■世帯の状況
 生徒本人の住民票謄本に記載されている人全員
 ※続柄は、「本人から見て」のもの

■確認事項
 すべての項目について確認の上、✓をつける
 (✓のない項目がある場合は、申請を受け付けない)

■自宅外通学者
 下宿先・寮の住所を記入
 (住民票を移動していない場合も、実際に住んでいる住所を記入)

■電話番号
 固定・携帯の両方を記入。なければ、どちらか一方を記入

■通学の形態
 ■へき地加算希望
 正しい方に✓をつける

■他制度奨学金の利用
 既を受けている、または、申請中の他制度奨学金があれば記入
 (就学支援金・奨学金給付金とは併給可能。それ以外は併給不可の場合がある)

■親権者(○)
 親権者、未成年後見人に○

■生計維持者
 主に生計を維持する者の氏名を記入

申請者が自署してください。(代筆不可)

借受人印(はんこ1)

連帯借受人が自署してください。(代筆不可)

連帯借受人印(はんこ2)
 印鑑登録証明書の印(実印)

氏名	続柄	生年月日	職業	親権者(○)	備考
奈良 都	本人				
奈良 透都	父	昭和○年○月○日	会社員	○	
奈良 春子	母	昭和○年○月○日	主婦		
奈良 さくら	妹	平成○年○月○日	小学生		
奈良 太郎	祖父	昭和○年○月○日	無職		

世帯の状況欄が成年に達した場合又は成年の場合にその者の生計を維持する者
 氏名 奈良 透都

申請書に当たり以下の項目について同筆します。
 (1) 生活保護の受給状況、他制度奨学金等の利用状況について、各自治体担当課等に照会する場合があること。
 (2) 申請書に虚偽の記載を行うことにより、本来受けることができない奨学金の貸与を受けた場合は貸与決定の取り消し又は変更を受け、奈良県の求めに従い、その金額を直ちに返還しなければならないこと。
 (3) 貸与を受けることになったときは、奈良県高等学校等奨学金貸与条例及び関係規則等の規定を守ることを誓い、返還期日までに返還しなかった場合は、返還期日にかかわらず既に貸与を受けた奨学金に対する一括返還の請求を受け、返還義務を負います。

奈良県教育委員会教育長殿
 貸与申請者(本人署名) 奈良 都
 連帯借受人(本人署名) 奈良 透都
 令和○年○月○日

② 請求書(前期・後期分)

別紙様式4

請 求 書

貸与金額を記入
 金額 = 貸与月額 × 6ヶ月分

金 108,000 円 ※

$18,000 \text{ 円} \times 6 \text{ か月} = 108,000 \text{ 円}$

記入しない

請求者 貸与番号 (借受人)

学校名 県立 ○○高等学校
 住 所 奈良市登大路町30
 メゾンシエンカ207
 氏 名 奈良 都

借受人印(はんこ1)

内 訳
 貸与月額単価(下記参照)×6ヶ月で、計算して記入してください
 【国・公立】
 自宅 18,000 円
 自宅外 23,000 円
 へき地 30,000 円
 生活保護受給者
 自宅 5,000 円
 自宅外 10,000 円
 【私立】
 自宅 30,000 円
 自宅外 35,000 円
 へき地 42,000 円
 生活保護受給者
 自宅 17,000 円
 自宅外 22,000 円

■借受人情報欄
 借受人住所は申請書と同じ住所を記入
 (自宅外通学の場合は、住民票の住所に関係なく、寮などの現住所)
 ※借受人は生徒自身です。

- 1 -

【注意】

- ① 請求額(上記記入例中 ※印 の欄)についての訂正は、訂正印での修正も含めて一切認められません。書き損じた場合は、再度作成してください。
- ② その他の部分は、訂正印による修正が可能です。訂正は訂正箇所には2重線を引き、申請書と同じ借受人印で訂正してください。

③ 借用証書

貸与合計金額を記入

金額 = 貸与月額 × 12ヶ月分

記入例

第6号様式（第11条関係）

奨学金借用証書

金 △△△△△△ 円 ※

ただし、奈良県高等学校等奨学金（修学支援奨学金・育成奨学金）として

令和7年4月から令和8年3月まで（12）か月分（月額 ○○○ 円）

上記のとおり借用します。

については、奈良県高等学校等奨学金貸与条例及び関係規則等の規定を遵守し、借用後は相違なく返還します。

各返還期日までに返還しなかった場合は、返還期日にかかわらず、既に貸与を受けた奨学金に対する一括返還の請求を受けても異議ありません。また、借受人に対する請求は連帯借受人に対しても効力を生じ、連帯借受人に対する請求は借受人に対しても効力を生じることを奈良県教育委員会教育長と合意します。

令和7年 ○月 ○日

奈良県教育委員会教育長 殿

借受人 貸与決定番号

在 学 校 名 奈良県立○○高等学校

住 所 奈良市登大路町30 メゾンシエンカ207

氏 名 奈良 都

(本人署名)

連帯借受人 住 所 奈良市登大路町30 メゾンシエンカ207

氏 名 奈良 遷都

(本人署名)

法定代理人(親権者を含む。)

又は未成年後見人

住 所

氏 名

(本人署名)

空欄

借受人印(はんこ1)

借受人は生徒自身

借受人が自署してください。(代筆不可)

連帯借受人が自署してください。(代筆不可)

■連帯借受人が、親権者である場合は記入不要

連帯借受人印(はんこ2)

印鑑登録証明書の印(実印)

【注意】

- ①借入額(上記記入例中 ※印の欄)についての訂正は、訂正印での修正も含めて一切認められません。書き損じた場合は、再度作成してください。
- ②その他の部分は、訂正印による修正が可能です。訂正は訂正箇所には2重線を引き、申請書と同じ借受人印で訂正してください。

④口座振替申出書

- ・生徒名義の口座以外は受付できません。
- ・通帳のコピーを必ず貼付してください。(氏名、口座番号、銀行名、支店名、預金種別記載の頁)

別紙様式3

奈良県高等学校等奨学金 口座振替申出書

奈良県教育委員会教育長 殿

私は、奈良県からの奨学金は、すべて
替により受領したいので申し出ます。
なお、申出内容に変更が生じた場合は、県に対し所定の
方法により直ちに申し出ます。

借受人印(はんこ1)
※銀行印ではありません

令和〇年〇月〇日
提出する日付

(氏名) 奈良 都

相手方コード _____ 貸与番号 _____

住 所 〒630-8502 奈良市登大路町30 メゾンシエンカ207 ☎ 0742-27-9859

フリガナ 氏名 ナラ ミヤコ 奈良 都

記

契約 預金 口座 の 内容	金融機関名	せんと銀行	金融機関コード	
	支店名	奈良支店	支店コード	
	預金種目	<input checked="" type="checkbox"/> 普通預金 <input type="checkbox"/> 当座預金 <input type="checkbox"/> 貯蓄預金	該当に✓を記入	
	口座番号(右詰め)	7 1 0 7 1 0 7		
	口座名義人(カナ)	ナラ ミヤコ		

■太線の枠の中を記入してください

■通帳のコピー

「通帳の銀行名」「支店名」「預金種別」「口座番号」「本人氏名」

の5つが記載されたページを濃くコピーして、貼りつけてください。(預金通帳の表紙うらのページに記載されていることが多いです(右図参照))

※「郵便局」のままの口座は利用できません。「ゆうちょ銀行」に切り替えてください。

※キャッシュカードのコピーでは受け付けられません。

※ネットバンキング等で通帳が発行されていない場合は、その銀行にご相談の上で、上記5つが確認できる書類をご提出ください。

⑤申請印確認票

奈良県高等学校等奨学金		令和〇年〇月〇日	
申請印確認票			
申請時の印を枠内に鮮明に押印してください			
借受人印		連帯借受人印	
申請時	/ /	申請時	/ /
●		●	
/ /	/ /	/ /	/ /
漢字氏名記入： 奈良 都		漢字氏名記入： 奈良 春子	
【備考】			
貸与番号： <input type="text" value=""/>			
学校名 (ゴム印)	<input type="text"/>		
※転学時は相手校に奨学金継続願と共に送付してください			

■日付
学校へ
提出する日付

借受人印(はんこ1)

連帯借受人印(はんこ2)
印鑑登録証明書の印(実印)

【改印の際の処理について】
改印届を提出する際には、下記のように処理されることをお勧めします。

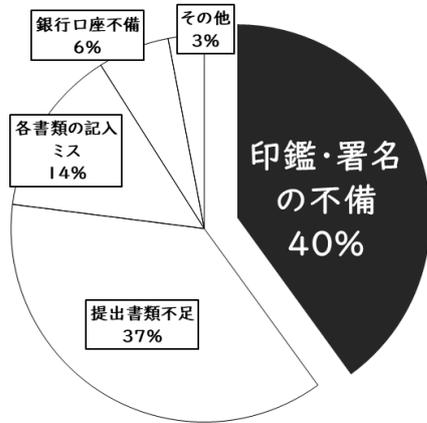
- ① 変更日を記入
- ② 改印届と同じ新しい印を押す
(改印届は学校に提出)
- ③ 備考欄には変更日と理由をメモ

【注意事項】

この用紙に押した印鑑は、次年度の申請にも必要です。

紛失した場合、以降の申請を受理できません。印鑑を紛失した場合は、すぐに学校を通じて連絡ください。

Ⅲ 提出前に再度、印鑑と署名の確認をお願いします



令和5年度新規申請では、申請書類不備のうち約40%が、印鑑・署名の不備でした。

①貸与申請書

借受人(生徒)自署 + 借受人印
連帯借受人(親権者)自署 + 実印

②請求書

借受人印

③借用証書

借受人(生徒)自署 + 借受人印
連帯借受人(親権者)自署 + 実印

④口座振替申出書

借受人印(銀行印ではない)

⑤申請印確認表

借受人印

実印

※ 借受人印 は全部同じ印です。 実印 は印鑑登録証明書と同じ印です。